

Osaka Sangyo University
Faculty of Design Technology
Architecture and Environmental Design Department
Special Lecture Series 2018

VLADIMÍR ŠLAPETA

Lecture

2018 / 10 / 12 / Fri.
18:15 - 19:30

13号館1階13101教室

VLADIMÍR ŠLAPETA

ブルノー工科大学教授 / 建築史家

ウラジミール・スラペタ教授は、チェコモダニズム研究を専門とされる名高い建築史・建築理論家です。スラペタ教授は、チェコ工科大学建築学科を卒業されたあと研究を進められ、同大学より博士号を授与されました。そして、1973-1990年まで国立効果博物館の建築研究所長を勤められるとともに、長年にわたり教育者としても母校のチェコ工科大学プラハ校及びブルノー校両校において教鞭をとられ建築学部長（プラハ1990-1997、ブルノー2006-2010）を歴任されました。スラペタ教授は、海外でも研究学会、研究所などの会員として、近代建築史、中欧モダニズムに関して30冊余りの著書を出版されており、1992年にはアメリカ建築家協会より名誉フェロー（Honorary Fellow）の称号を授与されました。

主催：大阪産業大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科建築コース